

一般質問

十二月議会

▶平成28年度予算編成について

会派を代表して来年度予算編成について市の考えを質しました。具体的に、基本的な考え方について、重要施策について、財源の確保及び歳出の抑制についての3点になります。

防災食育センターの建設工事、もくせい会館の建て替え工事などが予定され、規模の大きな予算編成になりそうです。(平成28年度予算については別掲)

▶米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について

毎回質問しているテーマです。10月に防衛省から「CV22オスプレイの横田飛行場配備に関する環境レビュー」について説明があったとの報告を聞いていたので、その経緯・内容について説明を求めました。

内容はとても満足できるものではなく国に説明を求めると、普天間に配備されたMV22に関しては米海兵隊が作成した資料であるのに対し、横田に配備されるCV22は米空軍が作成した資料であることから内容に差がある

のではないかとのことです。



環境レビューの表紙

三月議会

▶市政運営について

本会議初日の冒頭、加藤市長の施政方針演説が行われました。40分を超える内容の濃い施政方針でした。これを受けて会派を代表し「加藤市政2期8年間の総括と3期目に向けて」と題して市長の考えをお聞きしました。

本年5月15日には福生市長選挙が行われます。そこで、先ほどの施政方針は改選期のものとは思われない、その内容を自らの手で実現すべく三期目に挑戦する意思があるか質しました。

熟慮に熟慮を重ねた結果、一意専心市政を全うすべく市長選挙に立候補する、との力強い答弁をいただきました。我々正和会一同、精一杯戦うことをお誓い申し上げます。

▶米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について

1月に正和会で岩国市に視察に行った(別掲) 経験を踏まえ、福生市単独での行動も大切ですが横田基地周辺5市1町(立川市、昭島市、武蔵村山市、羽村市、瑞穂町、福生市)での対応も必要と考え質問しました。

横田基地周辺市町基地対策連絡会を通じて国に要望して行くとのことです。この問題については今後も取り組んでいくつもりです。

行政視察報告

行政視察は、議員として実際に現地を見て聞いてくるという貴重な経験となります。

▶総務文教委員会

10月21日、22日にかけて宮城県東松島市と宮城県石巻市を視察しました。いずれの市も平成23年3月11日に発生した東日本大地震の際の津波により甚大な被害を受けています。

東松島市では生徒の減少により二つの中学校(鳴瀬一中、鳴瀬二中)を統合し、新たに鳴瀬未来中学校として開校しました。地域と

の共存を図るため平成26年度からコミュニティスクールを導入しました。

石巻市は特に津波の被害が大きかった地域をかかえ、多くの人命が奪われました。目の前で親を亡くした子もいると聞きました。そこで児童に対する心のケア、不登校の実態と対策などについて調査するため教育委員会にお邪魔して研修を受けました。

また、元教育長を務められていた阿部先生から講義を受けました。先生は東京都に招かれ、都の校長先生を対象に講演を重ねておられ、当市教育部石田参事に紹介されたものです。

コミュニティスクールの導入経緯も参考になりましたし、学校における有事の対応についても勉強になりました。



津波の映像を見ながら元教育長から説明を受けています